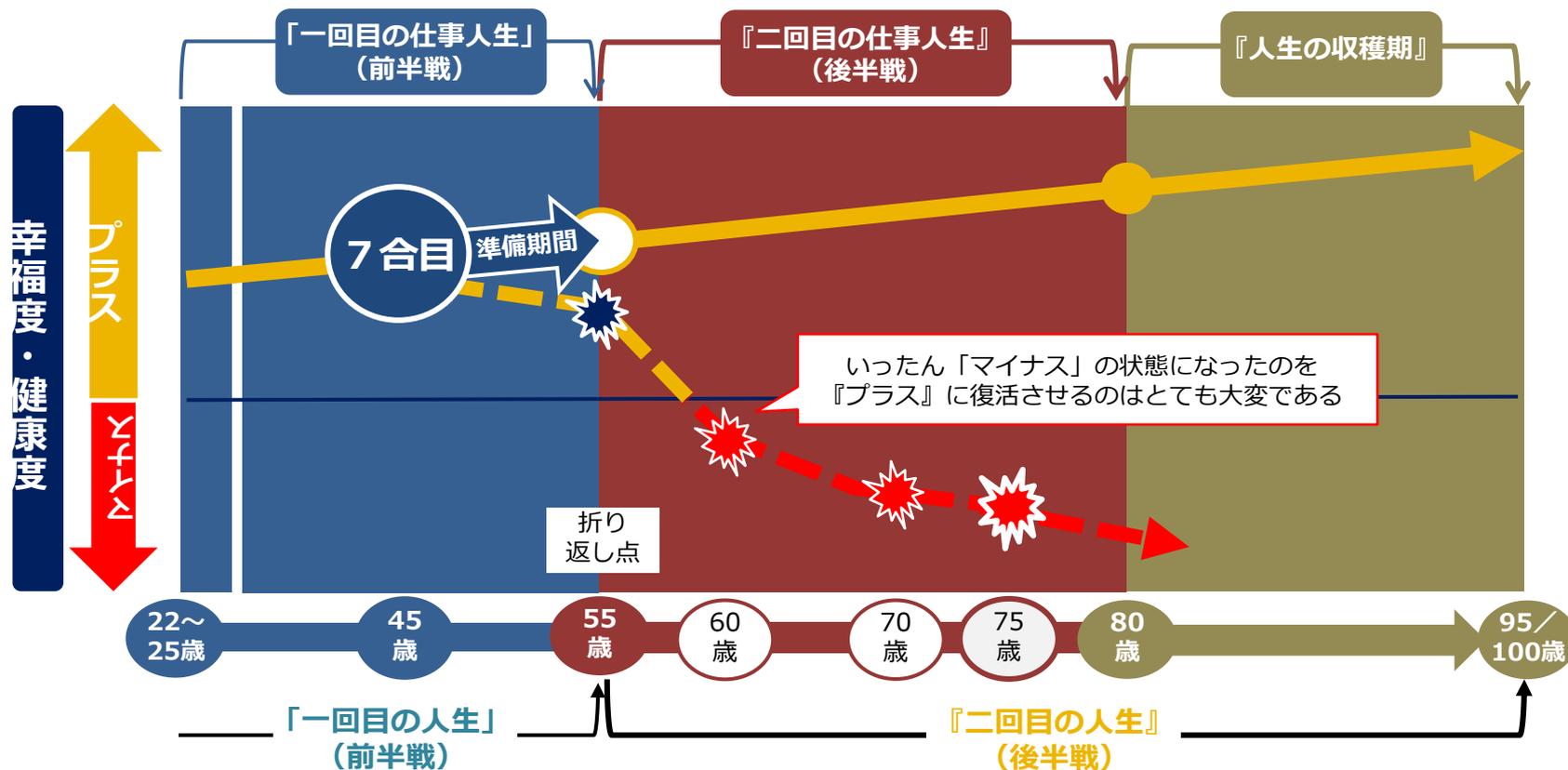


「右肩上がりの幸せな人生」 = 『一身二生』の人生シナリオを書く 「一回目の人生」から『二回目の人生』への「価値観の変換」がシナリオの鍵となる



『一身二生』を実現したくても、「一回目の人生」を終えて、役割交代や役職定年で「下り坂」を下り始めてから、「二回目の人生はどうすればいいのか?」と考えるのでは遅い。試行錯誤しているうちに、「幸福度・健康度」がマイナスの領域に落ちてしまう。それに人の「価値観」(=仕事観/役割観や人生観/幸福感)というものは、そう簡単に変換できるものではない

BST
提案

そこで「一回目」の「7合目」(=45歳頃)の時点で『二回目らしい生き方・働き方』を考え、「自分なりの答え」(=最適解や納得解)を見出します。そして『二回目』の生き方・働き方のエッセンスを、この時点から『3割』ほど織り込んでいきます。そうすると、スムーズに『二回目』をスタートさせることができます。——『二回目らしい生き方・働き方』(=仕事観/役割観や人生観/幸福感)については、BSTとして提案があります。別途説明します